

## 障害者雇用の拡大及び特別支援学校卒業者の雇用確保について（お願い）

兵庫県及び兵庫労働局の行政運営につきましては、平素から格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本県民間企業における障害者の実雇用率は、平成23年以降上昇し続け障害者雇用は着実に進展している一方、約半数の企業が法定雇用率を達成できていない状況です。

このため、兵庫県及び兵庫労働局においては、一人でも多くの障害者が就職できるよう、関係機関との連携により企業における障害特性に係る理解促進や、生活面も含めた就業と職場定着の支援等に引き続き積極的に取り組むこととしています。

つきましては、貴団体におかれましても、会員企業の皆様に以下の事項に関しまして、ご協力をお願い申し上げます。

### 1 民間企業における法定雇用率の達成について（兵庫県、労働局）

障害者の実雇用率については、令和5年6月現在で2.36%となっており、令和5年度の法定雇用率2.3%を達成したところですが、令和6年4月から法定雇用率は2.5%に引き上げられ、令和7年4月には除外率の引き下げ、令和8年7月には更に法定雇用率の引き上げが予定されていることから、より一層計画的かつ積極的に障害者雇用に取り組んでいただくようお願いいたします。

### 2 障害者雇用ゼロ企業の雇用推進について（兵庫県、労働局）

民間企業における法定雇用率の達成割合は52.2%であり、約半数の企業が依然として未達成である状況です。特に未達成企業のうち約6割は、一人も障害者を雇用していない企業（障害者雇用ゼロ企業）であることから、国・県の支援などを積極的に活用いただき、障害者雇用への第1歩を踏み出していただくようお願いいたします。

### 3 特別支援学校卒業者の雇用確保について（兵庫県教育委員会）

令和5年3月に特別支援学校高等部を卒業した者944人のうち、就職した者は234人、就職率は24.8%であり、前年度より0.5%増加したものの、令和5年度学校基本調査による全国平均29.3%を下回っている状況です。卒業後の進路につながるよう現場体験実習の受入協力や卒業者が安心して働ける場の提供をお願いいたします。

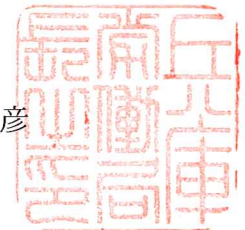
令和6年9月4日

兵庫県経営者協会  
会長 成松 郁廣 様

兵庫県知事 齋藤 元彦



兵庫労働局長 赤松 俊彦



兵庫県教育長 藤原 俊平

